

— あいさつ —



北部市民サービスセンター  
所 長 加賀谷 誠

本年4月に赴任いたしました、加賀谷でございます。

日頃より、地域の皆様には、当センターをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。当センターは、開館して今年が6年目となりますが、これまで運営をお願いしてきております北部地域住民自治協議会の皆様に多大なご尽力いただいておりますことに感謝申し上げますとともに、心より敬意を表します。

さて、本市では、本年5月開所の本庁舎内の中央市民サービスセンターを含め、市内7カ所に市民サービスセンターが設置され、各地域での市民サービスの向上と様々な課題に対処できるよう、市民の皆様と共に取り組んで参ります。

特に、ここ北部地域は私が生まれ育った地であり、現在も將軍野地区に居住しておりますので、気持ちも大変高ぶっているところです。市役所職員として、地元で仕事ができることがこれ程張り合いになるのだとあらためて感じておりますので、この後もどうぞよろしくお願い申し上げます。

**キタスカ講演会**  
**『南米より愛を込めて』**  
**～日本からの旅立ち～**



日 時：平成28年6月19日（日）  
午後1時30分～3時  
講 師：草野 剛 氏

（NPO法人「目的のある旅」代表）

およそ120名の方々が来場し行われた講演会は、NPO法人「目的のある旅」代表の草野剛氏をお招きし、開催されました。

自身の学生生活を振りかえり、南米への旅立ちの経緯などを話され、たった一人での約5年間のアルゼンチンからコロンビアまでの旅。日本とは全く環境の違う南米での体験談に、聴講者のみなさんは異国の文化を垣間見たようでした。

最後にみなさんでスペイン語のありがとう「グラスィアス」を言い、お礼にかえました。

**平成27年度 施設利用状況**  
**(平成27年4月1日～**  
**平成28年3月31日)**

利用者総数：130,982名

内訳

地域文化ホール利用：21,864名

部 屋 利 用：70,658名

体 育 館 利 用：38,460名

一日平均 **366名**  
の皆様にご利用  
いただきました。



# 第6回 KITASKA(キタスカ)まつり開催!



10月1日(土)～2日(日)の2日間  
延べ来館者数 2,898名

## 体育館内のイベント

### ❖ 作品展示 ❖

地域やサークルのみなさんの書道、絵画等の力作が所狭しと並び、来館者の方々の目を奪っておりました。



### ❖ 頭のトレーニングにチャレンジ ❖

わかるようで解らない  
画像に悩みました。



### ❖ 北部地域特産物直売 ❖

新米・野菜・果物・お惣菜の他、手作りの  
工芸品などが販売され、多くの方にお買い  
求めいただきました。

## TROPPO (トロップ) の大道芸



軽快なトークと、要望に応じて  
作ってくれる様々な色や形の  
バルーンアートに、子どもたちは  
大喜びでした。



### ❖ 健康相談 ❖

看護師さんによる健康相談の  
コーナーでは、血圧測定やお薬の  
相談も行われ、たくさんの方が  
足を運んでおりました。



## 地域文化ホールのイベント

### 秋田弁ギター漫談 『五城目のトメさん』



80年代に一世を風靡した『五城目のトメさん』を聴講しようと、当日は老若男女たくさんの方が集まり、あっという間に会場は超満員となりました。

お馴染みのギター片手に漫談が始まると、面白おかしく話す自身の体験談や、トメさんの愉快的エピソードの数々に、会場は大きな笑いの渦に包まれて、大いに盛り上がっておりました。参加者は久々の“トメさん”に、大満足の様子でした。



### ❖ 芸能発表会 ❖

今年もたくさんの地域やサークルの方々が出演してくださり、歌に踊りに大いに盛り上がり、会場は超満員となりました。

### 《キッズコーナー》 まつりでにっこり広場

お魚つりやボールプールなど色々なコーナーがあり、たくさんのお子どもたちが楽しそうに遊んでおりました。



## 各部屋のイベント



### ❖ お茶会（裏千家）❖

毎年大人気の椅子席でのお茶会には、今年も大勢の方にお立ち寄りいただきました。



### ❖ 革ストラップ作り ❖

自分だけのオリジナル革ストラップ作りに挑戦した方々は、思い思いの作品を作っておりました。

❖ パステル和みアート ❖  
指で描く優しいタッチのイラストに、たくさんの方が挑戦していました。



# 地域の おすすめスポット



第1回 寺内地区



【秋田城跡歴史資料館 外観】

## 秋田城跡歴史資料館のみどころ

寺内地区町内会連合会  
会長 米田次男

秋田市寺内の高清水丘陵（高清水公園）の秋田城は、最北の古代城柵官衙遺跡で昭和14年に国指定の遺跡となり、昭和34～37年の国営発掘調査を経て、昭和47年から秋田市が継続して発掘調査を行っております。発掘調査などの結果、秋田城は、古代の城柵のうちで最も北に位置する城柵として、北方の蝦夷えみしに対する支配や蝦夷との交流・貿易・大陸ぼっかいこく（渤海国）との外交などにおいて、特に重要な役を担っていたと考えられます。

秋田市立「秋田城跡歴史資料館」は、寺内焼山に平成28年4月開館いたしました。旧国道を土崎方面から秋田駅に向かうと右手にあります。

新たな「秋田城跡歴史資料館」は、鉄筋コンクリート造りの947㎡で、このうち約3分の1が展示スペースです。これまでの出土品を置いていた収蔵庫は延べ床面積100㎡と手狭で空調設備もなかったため、秋田市が4年間をかけて新設しました。展示品は、約360点でこれまでより130点増え、今まで未公開だった貴重な資料の展示や詳しい解説パネルを設置しています。

秋田城跡歴史資料館のみどころについて紹介します。

展示室1には、一見すると黒っぽい皮のような遺物が展示されています。これは漆が付着し、腐敗しなかった古代文書で、赤外線カメラで見ると文字が浮びあがる「漆紙文書」うるしがみもんじよです。これは、1,200年前の秋田城へあてた書状（手紙）です。

このような「漆紙文書」は秋田城ではたくさん出土しており、全国でも有数の出土量です。館内には全国で初めてとなる赤外線カメラで文字を解読できる体験コーナーがあります。

展示室3には、広大な古代城柵官衙遺跡「秋田城」が一目でわかる500分の1サイズの地形や模型、築地塀の屋根に葺かれていた瓦、直径約1.6メートルの井筒（井戸の柱）の実物を展示しております。

展示室4には、兵士に関連した武器や武具なども展示しています。平安時代の最新鋭の甲である「非鉄製小札甲」ひてつせいこざねよろいは、床下ケースに展示されており、発掘調査で出土した状態でみることができます。

また秋田城で生活していた人々が使った土器・陶磁器や「ケガレ」を払うためのまじないの道具である「人面墨書土器」じんめんぼくしよどき、鉄製品の生産や漆・木工に関連した遺物、「和同開珎銀銭」わどうかいちんぎんせんなどの貴重な遺物が多数展示されています。特に和同開珎銀銭は奈良時代のお金で、多くは銅銭であるが銀銭はとても珍しいものです。

情報コーナーには、史跡公園の案内もあり、資料館の見学後は現地に遺構が復元されている史跡公園を歩き、最北の古代城柵官衙遺跡「秋田城」を肌感じてみませんか？

また、毎年10月第1日曜日は、秋田城跡「東門ふれあいデー」として、寺内・將軍野地区のイベントを開催しております。近年、史跡見学に県内外から多くの人で賑わいます。是非、秋田城跡歴史資料館にご来館くださるようご案内いたします。

### 【利用案内】

#### ◎秋田市立秋田城跡歴史資料館

- ・開館時間 午前9時～午後4時30分
- ・休館日 年末年始（12月29日～1月3日）
- ・観覧料 一般…200円、団体（20名以上）…160円  
高校生以下無料、年間観覧券…300円

#### ◎史跡公園

- ・入場無料。年中入園可。

#### ◎史跡公園のガイドのご案内

- ・4月1日～11月30日（午前9時～午後4時）まで秋田城跡ボランティアガイドの会が無料で行います。詳しくは下記にお問い合わせください。

〒011-0907 秋田市寺内焼山9番6号  
秋田市立秋田城跡歴史資料館  
TEL 018-845-1837 FAX 018-845-1318



【非鉄製小札甲と兵士関連の展示】  
（展示室4）

【500分の1 秋田城地形模型】  
（展示室3）



【役人に関する展示】  
（展示室4）



写真提供：秋田城跡歴史資料館